

# 持松小 通学路マップ及び危険箇所

令和6年 4月 現在

- 1 崖崩れ多発。  
草で5mぐらいの崖が隠れて見えない。
- 2 山道の入口で崖崩れの恐れあり。
- 3 崖崩れの恐れあり。
- 4 簡単に皮まで降りられる。増水時危険。
- 5 増水時、危険。
- 6 道路凍結時、滑りやすく、危険。
- 7 側溝に蓋がなく、危険。
- 8 川遊びをする人がいる。
- 9 崖崩れの恐れあり。

- ① 柵がないので危険。
- ② 側溝が深く、広い。増水時、危険。
- ③ バス停横の道路の一時停止なし。  
→ 白線を引いてある。
- ④ カーブの見通しが悪く、横断時、危険。
- ⑤ 持松住宅から川に降りられる場所あり。
- ⑥ 学校脇ポストの横の小屋裏に深い側溝あり。  
→ フェンスあり。
- ⑦ 防空壕跡。最近遊ぶ子はいない。
- ⑧ カーブの見通しが悪く、危険。
- ⑨ 交通量多い。カーブの見通しが悪く、危険。

